

～畜産安心ブランド生産農場だより～

クリーンポーク生産農場に認定されて

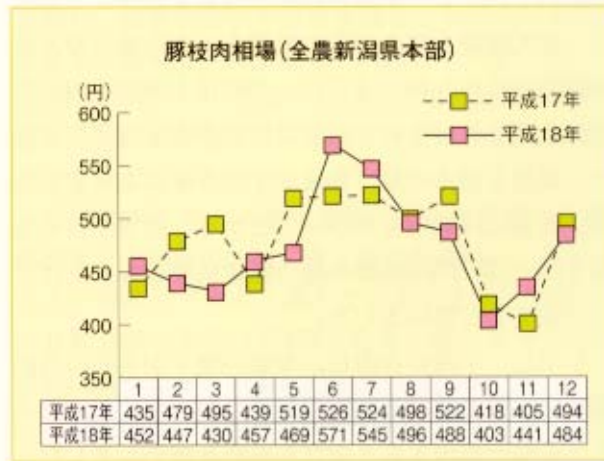
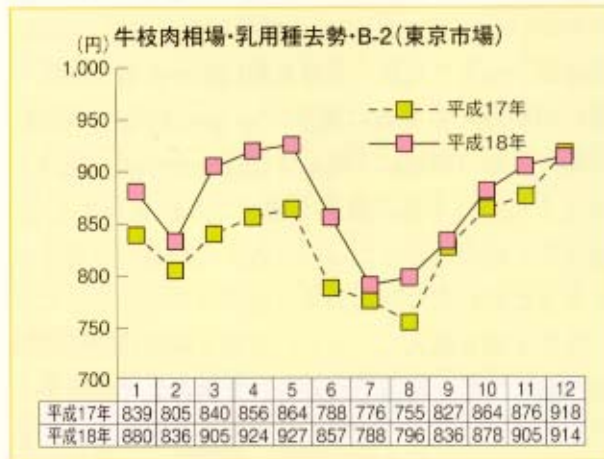
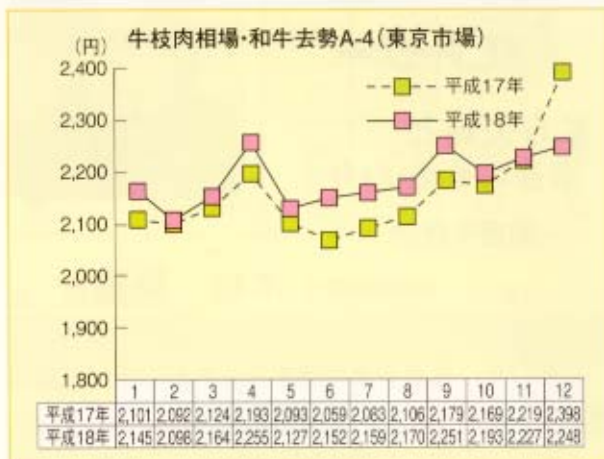
上越市大字雨池：(有)夢牧場

当社では資源循環型畜産の推進を図る中、生産農場「夢牧場」にてオリジナルブランドの豚肉「なごみ豚」の生産に取り組んでいます。安全で美味しいお肉をお届けするために、本格的に推し進める「食のリサイクル」。食品工場から出る菓子粉・せんべい・もち米や上越地域の小・中学校から出る食材の残りは有益な微生物の力によって発酵・分解・無毒化され、輸入飼料と違った残存農薬がない安全な飼料から育った豚が「なごみ豚」です。

弊社では、家畜のイメージ（臭い・汚い）を変えるべく破格の投資をして参りました。小・中学校の生徒の見学も積極的に開放しています。さらにその排泄物は良質な堆肥となり、野菜・米等を育て近隣の農家の人たちからとても喜ばれています。この「なごみ豚」は人に、動物に、さらに地球環境にも優しい自信作です。この取り組みの中クリーンポーク生産農場として平成17年12月に認定を受けました。今後は上越家畜保健衛生所及び県畜産協会のご指導をいただき、今まで以上に飼育管理法・作業管理法などの記録等の徹底を図って参ります。



畜産物市況



編集後記

今年の冬は新潟市内を見る限りでは雪が積もるような日はほとんどなかった。昨年の豪雪が脳裏に残っているので「異常気象」と感ずるのは私だけであろうか。新潟に住んでいて思うのは、冬に雪が無いと落ち着かない。何か天地異変等の災害が起こるのではないかと余計な気苦労をしてしまう。平穏無事な1年であってほしい。

さて、宮崎県や岡山県で発生が見られた高病原性鳥インフルエンザが終息しつつある。目に見えないウィルスが相手だけに厄介であるが、徹底した防疫体制が被害を最小限に抑えたことに現地の関係者のご努力に敬意を表するものである。

(花田 記)